



『生徒会憲章』の実現を図りながら、
生徒一人一人の自己肯定感を高め、3年計画で自立を促し、未来への志を育む

第47回入学式 第1学期始業式

桜が満開を迎え、生命の息吹を感じるこの良き日に、本校PTA会長小玉あさ美（こだま あさみ）様をはじめ、ご来賓の皆様、そして保護者の皆様のご臨席のもと、ここに所沢市立中央中学校第47回入学式が挙行できますことに、教職員一同心より御礼を申し上げます。

109名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。「大きな期待」と「新たな決意」をもって、今日この日を迎えられたことと思います。

これからの中学校生活を、大海原を進む「航海」に例えると、どんな荒波にも耐えられる丈夫な船を作り上げることが求められます。この船を人間に置き換えると、たくましい体をつくること、学力をつけること、そして豊かな心を育むことが求められます。この3つを育み自らの力で未来を切り拓くことができる人間になってほしいと願っています。まさに本校の学校教育目標でもあります。私は、これを「自立する（自分で立つ）」ことだと考えています。その土台づくりがこの中央中学校での生活です。また、本校には生徒たちの理想とする学校像が「生徒会憲章」に定められています。上級生とともに誰もが毎日の生活を「笑顔」で送れるような学校を作り上げていきましょう。

中学校3年間は、皆さんが将来大きく花開くための力を蓄える大切な時期です。自分の可能性を信じ、友達に温かく接し、勉強に行事に、そして部活動に取り組んでください。当面中学校生活に戸惑うこともあるかもしれませんが、先生方は生徒一人一人を大切に、これからの3年間みなさんの成長を全力で応援していきます。皆さんの後側にいる上級生たちも皆さんの入学を待ち望んでいました。分からないことがあれば、やさしく丁寧に教えてくれる上級生たちです。どうか安心して学校生活を送ってほしいと思います。

新2年生、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。進級につれてそれぞれの役割が変わります。新3年生は最上級生としての役割です。中央中の「顔」となります。2年間の練習の成果を示すこと、後輩に見本を見せるということ。そして自分の進路を切りひらくということです。新2年生は1年間の流れがつかめたと思います。もう1年、もう1回、チャレンジ、練習するチャンスがあります。どうぞ皆さんの活躍を願っています。

結びにあたり、保護者の皆様におかれましては、あらためてお子様のご入学を心よりお慶び申し上げます。中学校時代は心身共に成長の著しい時期です。お子様がその可能性を伸ばし、将来の進路を考える大切な3年間でもあります。なにかと、不安もあるかと存じますが、大切なお子様の教育をお引き受けするという重責を十分認識し、保護者の皆様方、そして地域の皆様のご理解ご協力を賜りながら、生徒の安全第一を念頭に置き生徒一人ひとりの自立が育めるよう教職員一同、全力で教育活動に努めて参ります。以上をお誓い申し上げ式辞といたします。